

ご来園の皆様へ

本日は、古代蓮の里にご来園いただきまして誠にありがとうございます。
 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当園では一部施設の利用を制限させていただいております。
 皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

推奨園内順路マップ

園内は順路を設けております。出来る範囲でご協力をお願いいたします。



古代蓮会館入館のご案内

入館料	個人	団体 (20名以上)
	高校生以上 大人 400 円	1人につき 320 円
	小学生・中学生 小人 200 円	1人につき 160 円

開花期営業時間 6月13日(土)~8月2日(日) 7:00~16:30 ※受付は16:00まで
--

※障害者手帳を提示した方及びその介護者1名は入館料が半額となります。

※同じ場所に長時間滞在することはご遠慮下さい。

※園内各種施設は、利用状況により、入場制限等をさせていただく場合がございます。ご了承下さい。

古代蓮の里 42種類 花蓮一覽



行田蓮 (古代蓮)



古代蓮は、昭和46年に公共施設工事の際、地中の種子が自然発芽、開花したものです。花弁数が13~18枚で一重咲種。原始的な形態を持つ1400年~3000年前の蓮と言われています。

甲斐姫



花色は、行田蓮の紅色とアメリカ黄蓮の中間の黄紅色、それぞれの品種の特徴が表れている。葉の緑の波は行田蓮(母親)に似ており、葉色も緑が濃く生育も旺盛である。花弁数は、18~22枚の一重咲き、花径は22~25cmの大花型。花柄と葉柄のとげは、黒の斑点で黄蓮の特徴がでている。また、開花前の蕾は外弁の縁に濃い紅色があり、開花すると色が薄れ、うすい黄色になる。

